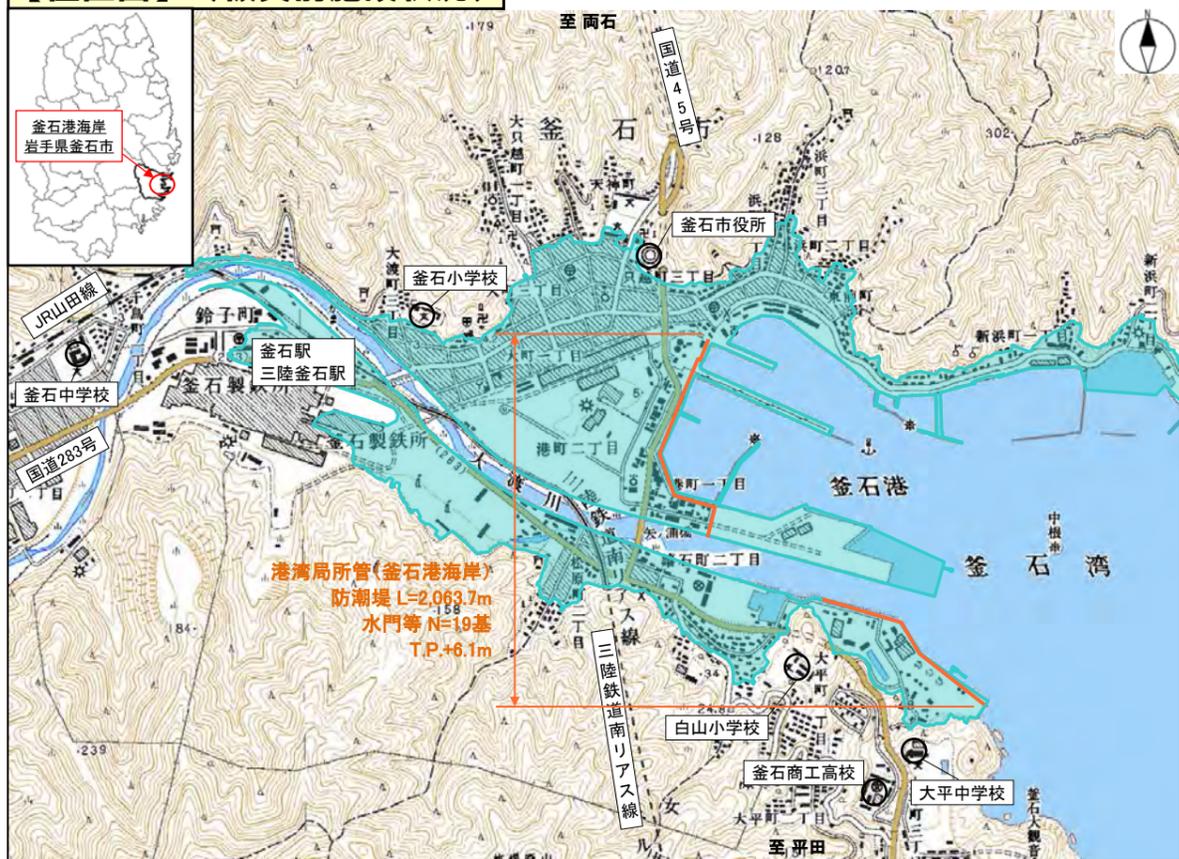


【位置図】（被災前施設状況）



【被災前後比較航空写真】



被災前状況 H22.3.19 撮影

被災後状況 H23.3.29 撮影

【計画堤防高の設定】

- H23.7.8付海岸関係省庁通知に基づき、以下の手順で計画堤防高を設定した。
 - ①過去に発生した津波の中から設計対象津波を選定。
 - ②せり上がりを考慮した津波の水位を算出し、設計津波の水位を算定。
 - ③余裕高1.0mを加えた高さを新計画堤防高として設定。
- 「岩手県津波防災技術専門委員会」での審議を経て、釜石港海岸では新計画堤防高をT.P.+6.1mと設定し、既設防潮堤を嵩上げ復旧する方針。

【被災状況写真】

沿岸に鉄筋コンクリートがないため 建物が流出した可能性の高いエリア



沿岸の鉄筋コンクリート造の建物により 被害が軽減された可能性の高い建物



防潮堤 半壊



鉄筋コンクリートの建物残存



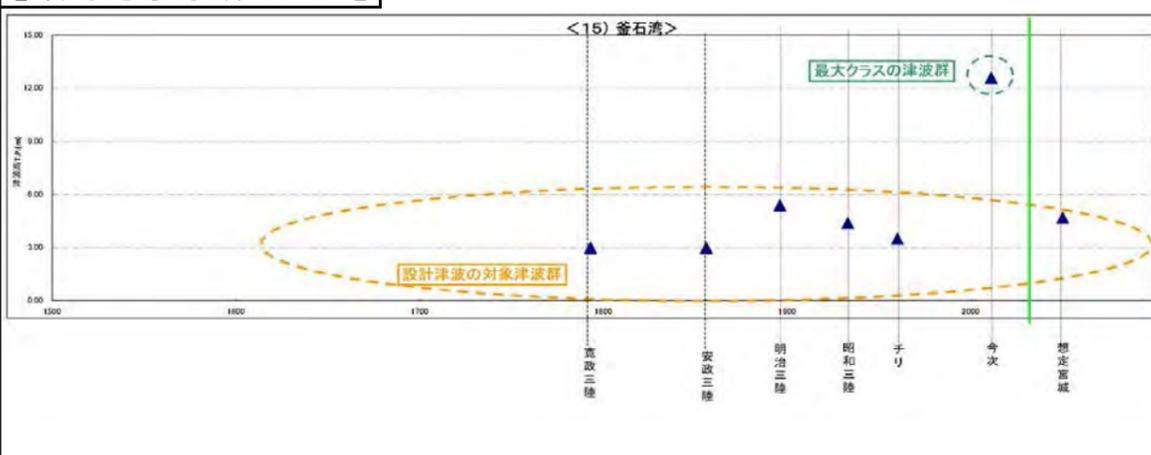
甲子川右岸破堤



引き波時に倒壊した家屋



【設計対象津波の選定】



【計画堤防高の設定】

地域海岸名	今次津波 痕跡高	設計津波		設計津波の 水位による 堤防高設定	【設計津波の水位による堤防高設定】> 【被災前計画高】の チェック	地域海岸内 堤防高	被災前 計画堤防高
		対象津波	設計津波の 水位				
釜石湾	10.1	明治三陸地震	4.8	5.8	被災前計画高 にて決定	6.1	4.0~6.1

単位:m(T.P.)

II. 釜石東部地域

東部(浜町)地区復興土地利用方針図(案)



II. 釜石東部地域

嬉石・松原地区復興土地利用方針図(案)



【復旧方針平面図】



水門一般図

